

2021-2022 年度 第 1 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録 (案)			
開催日時	令和 3 年 4 月 1 4 日 (水)	会 場	WEB会議
出席者 (○)	担当副会長 ○西倉 委員長 ○永島 副委員長 ○相馬 委員 ○渡邊・金子・○田中・○大根田・○野口・○大塚・○江間・吉田		
<p>1. あいさつ 西倉副会長より 講習会の運営等ありがとうございました。コロナ感染防止のため、会食事等の際には十分ご注意ください。</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②3/19 理事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・永島委員長より報告 <p>③特別委員会の報告</p> <p>(「住・緑・家」運営特別委員会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/16 委員会開催予定。 ・コンペ時の課題等を検討予定。 ・コロナ禍ではあるが、市区町村への営業活動を再開する予定。 ・森崎リアンシティ自治会館コンペについては、申込者の希望により二次審査を2回実施した。コストの面がネックであったが、それぞれ説明頂き、無事終了した。設計者は、合同会 team AeO 一級建築士事務所 (県西支部) ・横浜市北八朔自治会館コンペの設計者は、一級建築士事務所有限会社伊藤寛アトリエ (川崎支部) <p>(災害時対策特別委員会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3/17 委員会開催。 ・神奈川県応急仮設住宅マニュアル (案) について、内容を確認し、意見を提出した。 ・3/25 令和2年度災害救助に係る連絡会議に大和田副会長、酒井専務が出席したことを報告。 <p>(マンション等の大規模修繕業務特別委員会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンション等の大規模修繕業務の報酬算定方法 (案) を作成。(永島委員長よりメール送付) 現在、設計のみを作成。調査、監理等についても検討中。経費について、新築でも改修でも基本的には同じはずなので、当会としては、1.0~1.1 とする方が良いのでは。人件費はしっかりと見ることが大事であるとする。 ・官公庁は、過去の事例はあるが、バラツキがあり、統一的なものはない。(西倉副会長) ・人工を出すところもあるが、基準が不明。併せて対応していく必要がある。(江間委員) ・官公庁も事前に見積もりを取っており、協力していたりする。(永島委員長) ・一般社団法人東京都建築士事務所協会も委員会を設置予定。業務報酬については、両会で作成すべき。 ・意見をマンション等の大規模修繕業務特別委員会にお伝えし、検討頂くこととした。 <p>④社会保険労務士による「改正労働基準法のポイント及び助成金制度等について」実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施報告書により永島委員長が報告。第2部の質疑で講師と司会の2か所設定で実施したが、ハウリングがひどかった。若い方の参加が少なかった。今後も各論についての内容で継続実施していくこととした。 ・渡邊委員より、社員を雇用する時に大事な内容であった。ケーススタディ等をやって頂ければよいと思った。 <p>3. 議 題</p>			

(1) 会員サービス及びサポートについて (他土業との連携等含む)

①今後の展開について

- ・ 社会保険労務士との連携は、今後も継続していく。
- ・ 当委員会で講習会の年間スケジュール化を実施する予定。(戦略的に行うと同時に重複を排除する。)

- ・ 講習会カテゴリー (案) を永島委員長が説明。
 - ・ 日事連関係・法規改正関係
 - ・ 木造、木材
 - ・ 景観、まちなみ、まちづくり
 - ・ マンション、改修
 - ・ SDGs
 - ・ 経営塾
 - ・ 鑑定
 - ・ バリアフリー、福祉関係
 - ・ 省エネ、環境関係

(意見等)

(大根田委員) ・ 項目が多いが、あった方が分かりやすい。また、それぞれに専門委員会があれば、なお分かりやすい。

(田中委員) ・ SDGs と省エネ、環境はまとめても良いのでは。

(相馬副委員長) ・ 技術系、環境系。言葉の整理が難しい。単年度でなくても流れが分かれば分かりやすい。目玉の講習は何なのか、どれを受講すれば良いのかが分からないので、分かりやすくした方がよい。

- ・ 4/27 統括委員長会にて意識付けのためにも必要。(資料を出す)

②賛助会との連携協力について

(2) 「災害時相談員のための勉強会」実施について

(3) 講習会の実施について

①「設計図書の電子的作成・保存の実務講習会」の再実施について

- ・ 押印廃止等の動きもあるため、様子を見ながら実施を検討する。

(4) ホームページ関係 (コンテンツ等) について

- ①「建築コンシェルジュ」「建築トラブル相談」関係
- ②「委員会紹介サイト (マッチングサイト)」関係

- ・ 継続、検討中。

(5) その他

①藤沢市内マンション管理組合からの依頼対応について (マンション等の大規模修繕業務特別委員会)

- ・ 新しい組織の中で、会員の業務を支援することが考えられている。その中で、マンションの大規模修繕業務を大手管理会社が設計・工事監理を実施するが、第三者としてアドバイスをして頂きたいとの依頼があった。そのため、一般社団法人かながわ建築事務所協会が受け皿となり、アドバイザ

一契約することを提案している。

- ・一般社団法人かながわ建築事務所協会は、支部が設計業務の契約をしたい場合の受け皿となるべく、支部支援のために設立した団体である。事務所登録もしている。(西倉副会長)
- ・一般社団法人東京都建築士事務所協会は、平成23年当時で支部が事務所登録をしていた。(永島委員長)
- ・今後も同様なことがあるかもしれないため、パイロットケースとしたい。

次回委員会日程について

- ・メールにて実施することとした。
内容は、マンション等の大規模修繕業務の報酬算定方法(案)について
- ・委員の方々より感想等のコメントを頂き、終了した。

2021-2022 年度 第 2 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 3 年 8 月 2 6 日 (木)	会 場	WEB会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・○金子・○田中・○磯・早川・○大塚・○江間・○古田土		
<p>1. あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> 永島副会長より、新メンバーとなり初めての委員会となる。コロナ禍でも出来る活動をする事を目指してきた。この委員会は重要な内容を受け持っているので、ご協力をお願いした。 小山委員長より、昨年度から継続されている委員も多いと聞いているので、心強い。皆様のご協力をお願いします。 数田副委員長より、初めての委員会なので、色々と教えて頂きながら進めて行きたい。 <p>2. 自己紹介 (名簿内容の確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自自己紹介を実施。配布した名簿の内容について、確認等をお願いした。また、本日追加等したものを後日送付し、再確認をお願いした。 <p>3. 各種報告事項</p> <p>①昨年度事業報告等 (前回議事録含む) について</p> <ul style="list-style-type: none"> 前委員長でもある永島副会長から以下を説明。 <p>2019-2020 年度活動方針 (定款施行細則抜粋、活動予定、その他の役割等) 委員会議事録 委員会活動報告 (委員長が作成し、理事会と統括委員長会に提出している。) ※委員会からの提案等も統括委員長会へ上げ、検討等をお願いしている。</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 今年度の進め方等について</p> <p>①実施事業等の内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> 2月に発表した業務支援委員会の活動案を永島副会長より説明。 提案1 「神事協 講習会企画の一本化・年間スケジュールの作成」 他の委員会とも調整し、実施する講習会を整理する。 提案2 「支部ブロックの官公庁等からの受託業務におけるサポート」 定款施行細則第15条第2号の内容にも記載があるので、どのようなサポートが出来るのか等をブロック支部委員会等と連携を図り、検討して行きたい。また、協力団体でもある一般社団法人かながわ建築事務所協会一級建築士事務所 (建事協) とも協力体制を構築し、(仮称)「会員サポートセンター」的な業務支援を展開していきたい。 (参考) 川崎支部では、一般社団法人川崎市建築設計事務所協会を別団体として設置し、受託業務をしている <ul style="list-style-type: none"> 今年度予算の内容確認を実施。 具体的な内容を進めながら理解を深めていきたい。また、当委員会で検討した内容を統括委員長会や理事会へ提案していくことが重要になると思われるので、ご協力をお願いした。 			

②業務担当について

- ・以下の通りとした。

内容等		担当者（上：主担当）	
項目	予算	前年度（参考）	本年度
バス研修見学の企画運営 （年1回 ○月開催予定）	○	相馬副委員長 田中委員、大根田委員	数田副委員長 田中委員、古田土委員
JAAF-MST2019 講習会 実施関係		相馬副委員長 金子委員、江間委員	数田副委員長 金子委員、江間委員
業務報酬算定方法の改定関係 （マンション大規模修繕追加）		相馬副委員長 金子委員、江間委員	数田副委員長 金子委員、江間委員
その他講習会（開設者研修会、 日事連関連、設計図書の電磁的作 成・保存、賛助会、支部等）		渡邊委員、大根田委員、 野口委員	数田副委員長 渡邊委員、田中委員
防火設備定期検査実務講習会 （DVD 講習会）	○		数田副委員長 大塚委員、古田土委員
特定建築物定期調査実務講習 （DVD 講習会）	○		数田副委員長 大塚委員、古田土委員
災害時相談員勉強会 3 回シリーズ （指導・ブロック委員会合同）	○		小山委員長 磯委員、早川委員
震災建築物の被災度区分判定基準 および復旧技術指針講習会			小山委員長 磯委員、早川委員
設計事務所経営塾 2 回シリーズ （社労士、弁護士 等）	○		小山委員長 金子委員、渡邊委員
BIM オンラインセミナー			小山委員長 大塚委員、江間委員
特別委員会の指導監督		永島委員長 （マンション等大規模修繕業務） 渡邊委員（「住・緑・家」運営） 野口委員（災害時対策）	小山委員長 （マンション等大規模修繕業務） 渡邊委員（「住・緑・家」運営） 早川委員（災害時対策）
ホームページ	○	永島委員長 大塚委員、吉田委員	小山委員長 永島副会長、田中委員

③その他の担当

- ・日事連 JAAF-MST：江間委員
- ・神奈川建築会議関係（建築士会、建築家協会、事務所協会で構成）

企画担当：前年度参考（永島委員長、田中委員） ※会議開催はなし。

CPD 担当：前年度参考（相馬副委員長、野口委員） ※会議開催はなし。

- ・講習会等は実施の2か月前には周知案内をする。
- ・予算化されていないものは理事会に提出し、承認を頂く。

(2) 講習カテゴリーの設定について

- ・永島副会長より以下の案を説明。
年間スケジュールとリンクして、ホームページに掲載を予定。

①分野別

②構造別

③用途別

①分野別カテゴリー（案） + 委員会 + 賛助会

	講習会テーマ（アイコン）	担当委員会	賛助会
技術系	①日事連関係 法規・規制等改正	業務支援	
	②新築		
	③改修	マンション等の大規模修繕業務特別 指導	
	④調査・鑑定	指導	
	⑤バリアフリー・福祉関係  		
	⑥耐震		
環境系	⑦景観・まちなみ・まちづくり	景観・まちづくり特別	
	⑧SDGs・省エネ・環境  		
	⑨災害・防災 		
経営系	⑩経営塾	業務支援	

②構造別

	講習会テーマ（アイコン）	担当委員会	賛助会
①木造		木造専門	
②RC造		業務支援	
③S造		マンション等の大規模修繕業務特別	
④その他		指導 業務支援	

③用途別

講習会テーマ (アイコン)		担当委員会	賛助会
住宅系	①戸建て住宅	木造専門 (木材の利用促進含む) 指導	
	②共同住宅 (分譲マンション)	マンション等の大規模修繕業務特別	
	③その他集合住宅	マンション等の大規模修繕業務特別	
非住宅系	④福祉施設		
	⑤教育施設		
	⑥医療施設		
	⑦その他公共施設		
	⑧事務所ビル		
	⑨その他		

- ・データを送付するので、この内容について検討頂き、ご提案を頂きたい。
提案提出は、9月中旬とした。

(3) 講習会等の実施について (企画書及び報告書含む)

①「設計図書の電子的作成・保存の実務講習会」(再実施検討) ※日事連関係

②防火設備定期検査実務講習会 ※日本建築防災協会関係

③特定建築物定期調査実務講習会 ※日本建築防災協会関係

④BIM オンラインセミナー (福井コンピュータアーキテクト株)

- ・福井コンピュータアーキテクト株より提案のあった、以下のセミナーを実施することとした。
内容:「改めて BIM とは? ~JW-CAD との併用活用~」(Teams を使用したオンラインにて)
開催日案: 令和3年11月9日(火) 10:00~11:00 および 16:00~17:00
以上で打診することとした。

⑤震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会 ※日本建築防災協会関係

- ・5年に1回程度開催をしている。

⑥災害時相談員のための勉強会

⑦設計事務所経営塾 (社労士、弁護士等) ※弁護士による無料出張セミナーも可 ※関係団体等

⑧見学会

- ・講習会等を実施する際には、企画書の作成と提出、実施後は報告書の作成と提出が必要であることが説明された。(参考に過去に実施したものを配布)
- ・講習会等案内チラシを参考に配布。実施の2か月前には作成し、周知をする。

(4) その他

①9/17 合同役員会開催

他の委員会活動を把握し、知って頂くために実施する。
提出資料については、永島副会長が案を作成することとした。

②特定建築物定期調査業務「スキルアップ講習」の開催について（日事連依頼）

- ・（一財）日本建築防災協会が「特定建築物定期調査業務スキルアップテキスト」を新刊することに伴い、「スキルアップ講習」の実施についての協力依頼があった。
講習の方法としては、以下が設定されている。日事連からは開催意向の回答を9月10日までに提出するよう求められているため検討。

参考：「特定建築物定期調査業務基準（2021年改訂版）」も10月に発行される予定。

A 特定建築物定期調査業務スキルアップ講習（建防協が日事連等と連携してWEB講習を実施）
※単位会にて、周知及び受付業務を実施。（業務収入あり） 10月～12月実施予定

B 地域における特定建築物定期調査業務スキルアップ講習（単位会が実施 会場設定参集型）
11月以降実施可能予定

C 地域における独自講習（Aの講習の全部又は一部を追加で活用する場合を含む。）
（地域法人：一般財団法人神奈川県建築安全協会が実施する場合）

→ 一般財団法人神奈川県建築安全協会へ問合せした結果、毎年開催している独自講習会（無料）は実施するが、スキルアップ講習の実施予定はないとの回答を報告。

- ・講習会受講者を特定建築物定期調査資格者名簿として編纂し、ホームページに掲載予定。
- ・現状の内容では、未定と回答せざるをえない。単位会実施の場合、WEB講習の実施が可能か否かを日事連へ問合せ、その結果により回答することとした。

次回委員会日程について

令和3年10月4日（月）9:30～ WEBにて

2021-2022 年度 第 3 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 3 年 1 0 月 4 日 (月)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・○金子・○田中・○磯・○早川・○大塚・○江間・古田土		
<p>1. あいさつ ・永島副会長より 第 2 回目。日事連関係の講習対応が多くなっている。</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②特定建築物定期調査業務「スキルアップ講習」(Web 講習) 申込受付実施について (一財)日本建築防災協会主催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前にメールにて確認等を頂いているが、改めて実施企画書と講習案内を配布。9/30 総財務委員長に内容の確認を頂き、現在申込受付を実施中であることを報告。また、今後の講習企画等の収支については、気を付けて検討頂きたいとの補足説明があった。 <p>3. 議 題</p> <p>(1) 11/9「改めて BIM とは? ～J W _ C A D との併用活用～」セミナー開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内(案)について、内容の確認をし、周知徹底することとした。 (会員を優先とするが、参加が少ない場合は、会員外へも周知する。) 配布資料(たたき台)については、現段階での予定であることを前提に内容の確認をした。 また、神事協会員向けの特別価格設定について依頼をしていることを報告。 ・次第(案)については、以下とした。 <p>司会：数田副委員長 挨拶：永島副会長 講師：福井コンピュータアーキテクト(株) 田中 良明 様 神事協の取組み：小山委員長(今後の同好会設立についても)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日の集合時間：9:30 神事協会議室 講師は、準備もあるので 9:00 に来ていただくよう打診することとした。 <p>(2) 震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会 (Web 講習) 申込受付実施について (一財)日本建築防災協会主催) (担当：小山委員長、磯委員、早川委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講習受付の開催については、回答期日が 9 月 2 2 日だったため、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会へ回答していることを報告。 ・受付業務を実施することによる収入(全構造編) 任意テキスト無しの場合：受講料 12,150 円/人 (当会収入 3,038 円/人) 任意テキスト有りの場合：受講料 20,070 円/人 (当会収入 5,018 円/人) ・担当で企画書(案)と申込書(案)を 1 0 月 1 3 日までに作成し、各委員へ送付して確認等を頂くこととした。 <p>(3) 省エネ講習会(実践型講習)の開催について((一社)日本建築士事務所協会連合会依頼)</p> <p><趣旨></p> <p>300 m²以上の非住宅建築物の省エネ適合性判定を初めて行う設計者に対して、モデル建物法を使用した省エネ計算の実践型講習等を行い、令和 3 年 4 月 1 日に施行された改正建築物省エネ法の適合義務</p>			

に対応できるようにすることを目的とする。

<内容（初心者向け）>

①建築確認・省エネ適合性判定に係る手続き、非住宅用途に係る計算方法の概要など（約30分）

②中規模事務所の演習例題を使用したモデル建物法（Webプログラム）の入力講習など（約3時間30分（休憩時間10分含む）/うち1時間程度の演習あり）

<開催方法等>

オンライン配信でも実施は可能だが、モデル建物法を使用した実践形式の解説動画がメインとなるため、当会にて講師の手配をし、会場で受講者のフォローができる体制を整えていただくことを推奨。
注：パソコン（エクセル使用）の用意、インターネット通信環境（入力シートのアップロードを利用）が必要。

参考：日事連から講師紹介は可能：実費交通費 + 4万円/人（1万円/時間）

<資料>

令和3年11月上旬頃に、日事連から以下のものを無償で提供。

資料、演習例題（中規模事務所・1例）、解答、モデル建物法入力シート（Excel）、動画

<入力演習>

モデル建物法の入力シート（Excel）は、国立研究開発法人建築研究所HPからダウンロードできますが、本講習用に途中まで入力してある入力シートを日事連が提供。それを受講者に送付いただき、事前準備として当日使用するノートパソコンのデスクトップ等に入力シートを貼り付けていただくよう案内をする。

また、完成した入力シートをアップロードし計算結果を取得する際、建築研究所HPにアクセスしますので、この部分の演習を会場で行う場合は、Wi-Fi環境の整っている会場が必要。

また、講習時間が長いため、ノートパソコンのバッテリーを充電できる環境を整えていただくことを推奨。

- ・日事連より資料が届き次第、委員へ送付し、内容の確認等を実施する。
併せて、オンラインのみで可能か、講師が必要か等も確認する。

<資料参考目次>

- 第1章 モデル建物法 前提事項
- 第2章 モデル建物法 基本情報の入力
- 第3章 モデル建物法 外皮の入力
- 第4章 モデル建物法 建築設備の入力
- 第5章 集計表アップロードと計算結果
- 第6章 省エネ適合性判定図書の作成

- ・2月に実施予定とした。

(4) 講習カテゴリーの設定について

- ・委員からの提案：大塚委員より資料提供あり。
- ・スケジュールのたたき台を永島副会長が作成することとした。
- ・アイコンが分かりやすいので、磯委員にアイコン案の作成をお願いした。（10月中を目途に）

(5) 講習会等の実施検討について

- ①「設計図書の電子的作成・保存の実務講習会」
- ②防火設備定期検査実務講習会
- ③特定建築物定期調査実務講習会
- ④災害時相談員のための勉強会
- ⑤設計事務所経営塾
- ⑥JAAF・MST の講習会（講習動画あり 日事連作成）
 - ・今後、実施を検討することとした。
- ⑦見学会

(5) その他

- ①「住・緑・家」運営特別委員会から 10/9 開催される 「住・緑・家」コンペ物件の「横浜市北八朔自治会館 構造見学会」の案内をし、参加協力をお願いした。

・次回委員会日程について

- ・日時：令和3年12月13日（月）15:30～17:00
- 開催方法：神事協会議室とWEB会議の併用とした（参加方法は個人の判断でお願いします）

2021-2022 年度 第 4 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 3 年 1 2 月 1 3 日 (月)	会 場	神事協会議室およびWEB
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・○金子・○田中・○磯・○早川・○大塚・○江間 (WEB)・古田土		
<p>1. あいさつ 永島副会長より</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②11/19 理事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/26 賀詞交歓会を小規模で実施予定。最終判断は、12/17 正副会長会であることを報告。 <p>③特定建築物定期調査業務「スキルアップ講習」(W e b 講習) 申込受付業務実施報告</p> <p><収入> 385,000 円 (会員 24 名、一般 4 名) <支出> 347,050 円 収支 37,950 円 (当初計画より 12,870 円黒字) 以上が報告され、報告書のコメント欄に記載して総財務委員長へ提出することとした。</p> <p>④11/9「改めて BIM とは? ～J W _ C A D との併用活用～」セミナー実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会費無料 (会員 38 名、一般 2 名) ・参加者からは同好会の話が良かったとのコメントがあったことが報告された。報告書のコメント欄に記載して総財務委員長へ提出することとした。 ・今後も B I M 普及の一助として事業継続していくことが確認された。 <p>⑤震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会 (W e b 講習) 申込受付業務実施報告</p> <p><収入> 326,100 円 (会員 17 名、一般 3 名) <支出> 295,150 円 収支 30,950 円 (当初計画より 15,305 円黒字) 以上が報告され、報告書のコメント欄に記載して総財務委員長へ提出することとした。</p> <p>⑥神奈川県建築会議委員推薦の報告</p> <p>神奈川県建築会議構成：(一社)神奈川県建築士事務所協会、(一社)神奈川県建築士会、 (公社)日本建築家協会関東甲信越支部 神奈川地域会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画委員会：永島副会長、田中委員を推薦 ・C P D 委員会：小山委員長、数田副委員長を推薦 ・12/8 総会が開催され、WEB で参加したことが報告された。 <p>(意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県建築会議規約の第 3 条事業に (2) 自治体又は自治体関係団体との「災害時における基本協定」の締結があるため、当会で実施した「応急仮設住宅」の受託事業に関する報告等の情報提供等としても良いのでは。 <p>3. 議 題</p> <p>(1) 省エネ講習会の実施について (日本建築士事務所協会連合会依頼)</p> <p>担当：小山委員長、早川委員、渡邊委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期については、4 月とした。規模は、50 名程度を想定し、会場を確保する。 また、実施方法 (W I - F I 使用の有無)、フォローアップについては、省エネ性能研究会同好会に相談することとした。 			

- ・次回委員会までに企画書（案）と案内（案）を作成頂くこととした。

(2) 次年度の事業計画および予算について

- ・今年度の事業実施状況と次年度の予算（案）を説明。
- ・検討の結果、以下の通りに修正し、事業計画書と共に提出することとした。

<収入の部> 合計 420,000 円

- ①研修会（見学会含む） 1,000 円×35 名＝35,000 円
- ②防火設備定期検査実務講習会（参集） 5,500 円×35 名＝192,500 円（専用テキスト含む、任意テキスト代別途）
- ③特定建築物定期調査実務講習会（参集） 3,500 円×35 名＝122,500 円（任意テキスト代別途）
- ④災害時相談員のための勉強会（Web） 1,000 円×30 名＝30,000 円（2 回シリーズ）
- ⑤設計事務所経営塾（Web） 1,000 円×20 名＝20,000 円
- ⑥JAAF-MST 講習会（Web） 1,000 円×20 名＝20,000 円

<支出の部> 合計 347,244 円

- ①研修会（見学会含む） 13,500 円（お礼等諸雑費、経費）
- ②防火設備定期検査実務講習会（参集） 119,150 円（専用テキスト代、会場費、資料代、諸雑費、経費）
- ③特定建築物定期調査実務講習会（参集） 42,150 円（会場費、資料代、諸雑費、経費）
- ④災害時相談員のための勉強会（Web） 90,000 円（講師料、資料代、諸雑費、経費）※2 回シリーズ
- ⑤設計事務所経営塾（Web） 50,000 円（講師料、資料代、諸雑費、経費）
- ⑥JAAF-MST 講習会（Web） 0 円
- ⑦HP 管理費用 25,000 円
- ⑧予備費 7,444 円

<委員会会議費> 合計 72,756 円

- ①参集方式 18,136 円×3 回＝54,408 円
- ②WEB方式 6,116 円×3 回＝18,348 円

(意見等)

- ・欲しい情報が得られる会へ、楽しい会にしていくことが必要。
- ・テーマを決めた座談会の実施も良いのでは。(例、お金の借り方、自身の退職金について等)
- ・サポートセンターについては、ちょっと聞きたいことが聞ける等が必要。

(3) 講習カテゴリーの設定（アイコン）について

- ・磯委員に作成頂いたアイコンを基に講習スケジュールイメージを説明。

予定年月	アイコン	講習会名/講師/内容	担当委員会/賛助会
2021/12/13		「知らないと困る！電子帳簿保存法改正セミナー」 野中公認会計士事務所 白川税理士 分野 ■経営塾	■業務支援委員会
2021/2/10		「事例に学ぶ漏水事故調査の方法」 (有)ノマド 永島優子 分野 ■調査・鑑定/■改修 構造 ■RC造/■S造 用途 ■住宅/■マンション/■施設	■指導委員会 ■マンション委員会 ■江田特殊防水工業

- ・日付に講習案内等に飛ぶようリンクする。
- ・講習の概要を記載することとした。
- ・防災系アイコン、住宅系アイコン、非住宅系アイコンを磯委員に作成頂くこととした。

(4) 講習会等の実施検討について

- ①「設計図書の電子的作成・保存の実務講習会」 → 押印廃止等に伴い実施不可
 - ②防火設備定期検査実務講習会 → 参集で実施可能（日本建築防災協会）
 - ③特定建築物定期調査実務講習会 → 参集で実施可能（日本建築防災協会）
 - ④災害時相談員のための勉強会 → 指導委員会と調整する。
 - ⑤設計事務所経営塾 → 12/13「知らないと困る！最新の税制改正 WEBセミナー」実施
 - ⑥JAAF-MST の講習会（動画あり） → いつでも実施可
- 担当：数田副委員長、江間委員、金子委員
- ・前回講習実施した資料（企画書、案内）を送付し、案を作成頂くこととした。
- ⑦見学会 → 実施しない。

(5) その他

- ・なし

次回委員会日程について

令和4年2月14日（月）10:00～12:00 WEBにて

2021-2022 年度 第 5 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 4 年 2 月 7 日 (月)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・金子・○田中・○磯・○早川・○大塚・○江間・古田土		
<p>1. あいさつ ・永島副会長より</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録の確認</p> <p>②1/21 理事会の報告</p> <p>③12/13 「知らないと困る！最新の税制改正 WEB セミナー」実施報告</p> <p>・既にメールで確認を頂いているため、説明等は省略。</p> <p>④震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会第 2 期 (W e b 講習) 申込受付実施について</p> <p>・既にメールで確認を頂いているため、説明等は省略。申し込みを依頼した。</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 省エネ講習会の実施について (日本建築士事務所協会連合会依頼)</p> <p>・早川委員より資料について説明。</p> <p>①企画書および案内 (案) について</p> <p>内容：建築確認・省エネ適合判定に係る手続き、非住宅用途に係る計算方法の概要 中規模事務所の演習例題を使用したモデル建物法 (Web プログラム) の入力講習 名称：令和 3 年度 「省エネ計算の実施型講習会」～モデル建物法を使用した省エネ計算～ (案) 日時：令和 4 年 4 月 2 7 日 (水) 13:00～18:00 会場：かながわ労働プラザ (L プラザ) 多目的ホール 対象：会員 (所員含む) および一般 資料：一部事前にメール送付。その他は当日配布。 講習会の実施フォローとして、省エネ性能研究会 (同好会) へ協力を依頼し、了承された。</p> <p><収入> 合計 350,000 円 受講料 会員 (所員) 4,000×35 名=140,000 (テキスト含む) 一般 6,000×35 名=210,000 (テキスト含む)</p> <p><支出> 合計 349,250 円 会場費 67,900 備品費 6,050 (マイク、プロジェクター) 講師料 30,000 (会員想定) 派遣経費 5,000×3 名=15,000 資料印刷代 2,420×70 名=169,400 郵送費 370×70 名=25,900 (レターパック使用) 事務局経費 35,000 (収入の 10%)</p> <p style="text-align: right;">収支差額 750 円</p> <p>②以下を修正し、修正版を委員へ送付し、確認頂くこととした。</p> <p>・一般の受講料を増額する。 ・案内に協力：省エネ性能研究会 (同好会) を記載。</p>			

- ・会場が 18:00 までなので、17:45 終了とする。

(2) 「JAAF-MST」講習会の実施について

- ・江間委員より資料について説明。

①企画書および案内（案）について

内容：会員が業務報酬算定をする上で利便で使いやすいソフト「JAAF - MST」を 2020 年版にバージョンアップしたことに伴い、ソフトの内容、手順、操作方法及び注意事項等を説明する。
名称：建築士事務所のマネージメント支援ツール 「JAAF-MST 2020」WEB講習会
日時：令和 4 年 4 月〇〇日（ ） 13:30～15:30
方法：オンラインビデオ配信講習（Zoom を使用）
対象：会員（所員含む）および一般
資料：ダウンロードして頂く。

<収入> 合計 20,000 円（当期予算 会員 1,000×20 名=20,000 円）
受講料 会員（所員） 1,000×10 名=10,000
一般 2,000× 5 名=10,000

<支出> 合計 0 円（当期予算 0 円）
会場費、資料印刷費、講師料等 なし 収支 20,000 円

②以下を修正し、修正版を委員へ送付し、確認頂くこととした。

- ・会員限定とし、当期予算通りとする。（一般も購入可能だが、会員のメリットであるため）
- ・日時：令和 4 年 4 月 20 日（水） 15:30～17:30（15:20 より参加可能）

- ・今後は定期開催（年 4 回程度）を予定する。

③次第（案）について

- ・司会：江間委員、開会挨拶：小山委員長、閉会挨拶：数田委員長 を予定。

(3) 3/10 BIM ソフト体験会の実施について（福井コンピュータキテクト株）

- ・主旨、内容等を説明。
- ・企画書および案内（案）を作成。委員へ送付し、確認頂くこととした。

(4) 「神事協 講習会企画の一本化・年間スケジュールの作成」について

- ・アイコン（案）を磯委員より説明。
- ・スケジュールの記載内容案を永島副会長より説明。1/21 講習開催を予定している委員会へ提出頂くよう依頼。また、ホームページへの掲載方法については、広報情報委員会へ依頼したことを併せて報告。
- ・当委員会分を永島副会長が作成し、2/18 統括委員長会へ提出予定とした。

(5) 「支部ブロックの官公庁等からの受託業務におけるサポート」について

- ・永島副会長より説明。
- ・意見収集をし、アンケート実施につなげていく。
- ・協会らしい受託業務（耐震関係等）はあっても良いと考える。

（意見交換）

- ・早川委員：藤沢支部では、市と意見交換は実施している。
- ・小山委員長：木造耐震関係は、横須賀設計協会（別組織だが、支部と一体）が実施。
- ・永島副会長：一般社団法人川崎市建築設計事務所協会（支部と表裏一体）の事例を説明し、その後にアンケートを実施した方が良いかも。

- ・磯委員：支部での受託業務の話はあるが、事務処理等の問題もある。一般社団法人で実施した方がよい。また、事例的な話や流れがわかるようなものはあった方がよい。

(6) 「(仮称) 会員サポートセンター (コンシェルジュ)」 の設立に向けたコンテンツの検討

- ・永島副会長より内容およびアンケート (案) を説明。回答は、フォームズを利用予定。また、アンケート内容に追加等があれば、2/16 までに提案頂くこととした。
- ・対象は、出来れば支部役員までとしたい。
- ・スケジュールとしては、2/18 統括委員長会へ提出、3月理事会で結果報告予定。

「(仮称) 会員サポートセンター (コンシェルジュ)」 の設立に向けたコンテンツ
検討アンケート (案)

【外向きサポート】

質問① 業務受託に向けた戦略サポートとして、受託に必要なスキルアップ講習会として、必要または開催してほしいと思いますか？ (複数回答可)

1. BIM 関連
2. 経営塾的な講習会 (社労士、税理士は実施)
3. 省エネ法計算講習会
4. 非住宅 (施設系) 木造設計関連
5. ビジネスマナー研修会 (新入社員向け)

○. その他 (具体的に)

<意見記入欄>

(委員意見等)

- ・企画、事業計画 (不動産的) 関係の講習会
- ・長期修繕計画、ストック活用 等

【内向きサポート】

質問② 神事協会会員サポートとして、必要または設けてほしいサービスはありますか？

1. 業務災害補償プラン : スタッフの業務上の事故や災害など、トラブルをめぐる費用や損害補償
2. 設計図書保管サービス : 各事務所の法令義務である設計図書、書類やデータ保管
→ サーバーでデータを保管
3. 専門家紹介 : 税金、労務など、他土業の専門家に相談できるサービス
4. ホームページ開設支援
→ 作るより、維持管理が大事だと思う。
5. 事業継承 : 経営者交代、M&A を検討している方への、専門家相談サービス
6. 講習会サポート : 講習会アーカイブ受講、受講費用の割引
7. 協力事務所紹介サービス : 構造・設備・積算事務所 (協会) の紹介
→ 実務に則した内容が必要。設備、積算事務所の紹介だと、金額が合わない場合が多い。
8. 履行保証 → 完成保証的なもの
9. 廃業等の支援サービス
10. 実務文書フォーマット提供 (現在の会員ページの内容)

○. その他 (具体的に)

<意見記入欄>

質問③ 貴事務所の概要を教えてください。

1. 代表者年代
 2. 事務所人数（本人含む）
 3. 設立年数
 4. 所在地
 5. 業務内容
- 選択できるようにする。

<意見等>

- ・別会社を作るのか。
- つくる必要がある。
- ・ロードマップが必要では。
- 永島副会長が作成する。
- ・全てを理解していないが、必要に応じて実施する方が良い。また、幅広くフォローアップできるシステムにして欲しい。
- ・具体的な事例を紹介した方が分かりやすい。
- ・他の委員会との連携が必要。
- ・当会もそれぞれが紐づいていないので、まとまれば良い。
- ・東京会が先行実施しているので、ヒアリングをしては。
- ・取り扱い内容などを分かりやすく説明し、イメージや内容を理解して頂いた方がアンケートの回答も出やすいと思う。

(7) その他講習会等の実施検討について

- ①防火設備定期検査実務講習会 → 参集で実施可能（日本建築防災協会）
- ②特定建築物定期調査実務講習会 → 参集で実施可能（日本建築防災協会）
- ③災害時相談員のための勉強会 → 未定。引き続き、検討。

(8) その他 ・なし

次回委員会日程について、令和4年4月11日（月）10:00～12:00 WEB会議

2021-2022 年度 第 6 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 4 年 4 月 1 1 日 (月)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・○金子・田中・磯・○早川・○大塚・○江間・古田土		
<p>1. あいさつ ・小山委員長、永島副会長より</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②3/18 理事会報告</p> <p>③講習会等の実施報告 (2 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会第 2 期 (W e b 講習) 申込受付実施報告の確認。 ・3/10 開催「初めての B I M 操作」(GLOOBE Architect 操作体験会) の実施報告案を確認。今後は、福井コンピュータアーキテクト株式会社の研修施設等での実施を依頼することとした。 <p>3. 議 題</p> <p>(1) 4/20 「J A A F - M S T」講習会の運営について</p> <p>申込状況：13 名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/8 日事連ホームページからのダウンロードに不具合があり、現在復旧中であることを報告。 ・講習次第により役割等を再確認した。 ・内容を再確認し、司会者の江間さんと調整することとした。 ・各委員に再周知をお願いした。 <p>(2) 4/27 省エネ講習会の運営について</p> <p>申込状況：11 名 (会員外 1 名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講習サポートとして、省エネ性能研究会より 4 名 (大和田様、横山様、近藤様、早川様) に協力頂くことが報告された。 ・司会：早川委員 ※開会のあいさつ、省エネ性能研究会の紹介を含めて担当することとした。 ・閉会あいさつ：永島副会長とした。 ・「確認申請・省エネ適合性判定に係る手続き等」についての動画ファイルを担当委員へ送付し、確認頂くこととした。 ・各委員に再周知をお願いした。 <p>(3) 「神事協 講習会年間スケジュールのホームページへ掲載」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講習会情報に P D F ファイルで掲載することとした。 講習会名から講習案内へリンクするようにする。 ・各委員会へ実施が決定したら講習データの作成をお願いすることとし、都度更新することとした。 <p>(4) 「支部ブロックの官公庁等からの受託業務におけるサポート」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・永島副会長より説明。各委員の支部での活動状況について、ヒアリング。 藤沢支部：建築指導課との連携で空き家関係に協力。単独の受託は無い。 厚木支部：12 条点検を受託していたが、現在は施設側がそれぞれ予算を持っているので、受託した場合の不公平さ等の課題もある。 横須賀支部：木造耐震は別組織で実施。定期点検は、現状難しい。 			

横浜支部：12条点検（市営住宅）は横浜市建築士事務所協会が受託している。支部としては、建築相談業務のみ実施。

平塚支部：木造耐震は実施。市に登録して、順番に実施。

茅ヶ崎寒川支部：受託しても対応が出来ない状況。

（意見等）

- ・現状のアンケートでは内容が分かりづらいので、事例があれば理解しやすいと思う。
→ 川崎支部の実施例を記載することとした。
- ・各支部が何をやっているのか等の情報共有は良いと思う。
- ・会員増強するには、支部の魅力が必要だと思う。

- ・4/12 支部長会にて協力依頼案を提出することとした。

（5）「（仮称）会員サポートセンター（コンシェルジュ）」の設立に向けたコンテンツの検討

- ・令和4年3月3日～4月4日に理事、支部長、青年部会運営委員会を対象にアンケートを実施した結果を報告。詳細は後で確認頂きたい。
- ・全会員へアンケートを実施する予定。
- ・少数意見へのサポートもしていくこととした。

（6）その他講習会等の実施検討について

- ①防火設備定期検査実務講習会 → 参集で実施可能（日本建築防災協会）
- ②特定建築物定期調査実務講習会 → 参集で実施可能（日本建築防災協会）

→ 日事連の動きを見て検討する。

③災害時相談員のための勉強会

→ 指導委員会と調整して実施する予定。永島副会長がタタキ台を作成することとした。

（7）BIM講習会実施企画についての周知等協力依頼（福井コンピュータアーキテクト株）

内容：体験講習（BIMソフトを無償貸与）として、3日間（基本入力編・ソフトインストール、法規チェック編、質疑応答等）で実施。

会場：福井コンピュータアーキテクトのセミナールーム

- ・内容は良いので、開催案内を確認し、周知協力を行うこととした。
- ・今後のためにも賛助会からの依頼に対する対応（協力）ルールを決めておいた方が良いのでは、との意見があったため、統括委員長会で検討することとした。

（8）その他 ・なし

次回委員会日程について

令和4年6月6日（月）10：00～11：30（WEB会議）

8月は参集で実施予定。

2021-2022 年度 第 7 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 4 年 6 月 6 日 (月)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・○金子・○田中・磯・○早川・○大塚・○江間・古田土		
<p>1. あいさつ ・永島副会長より</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②5/18 理事会報告</p> <p>③講習会等の実施報告 (2 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4/20 開催 建築士事務所のマネジメント支援ツール「JAAF-MST2020」WEB講習会について、江間委員より報告された。 事前周知の徹底と開催出来るタイミングでの実施が提案された。 ・ 4/27 開催 省エネ計算の実務講習会」～モデル建物法を使用した省エネ計算～について、早川委員より報告された。会員外 (一般) 2 名の方が参加されたため、入会PRを実施。 <p>3. 議 題</p> <p>(1) 「(仮称) 会員サポートセンター (「サポセン」)」設立に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設立までの流れを永島副会長より説明。(5/18 理事会、6/10 統括委員長会) 独立会社を作成する方法と神事協内部に作成する方法について、それぞれのメリットとデメリットを説明。神事協内部であると収支が分かりにくい。 ・ 説明を聞けば理解できるが、印象が大事なのでご意見を聞きたい。(6/10 開催の統括委員長会へ向けて) <p>(数田副委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の事務局が実施する場合、業務量が増えるので難しいと思われる。また、別会社設立については、不安が大きい。 <p>(早川委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員外からのイメージとしては、内部にあってもインパクトにならない。そのため、別会社を作った方がインパクトは大きい。そのため、ターゲットをはっきりさせた方が良い。また、ネーミングも大事であると思う。(業務マネジメント、会員サポート) <p>(田中委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サポセンの業務内容が固まっていないのに収支ははじけるのか。イメージが出来ていないので分からない。別会社は、一般社団法人となるのか。東京会の実施内容をなぞり、神奈川版を作成しては。 <p>(永島副会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 別会社は、一般社団法人が想定される。 また、東京会の実施内容は、ベテランの方も利用できる内容が入っている。 <p>(金子委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 例えば講習会について、神事協の講習会とサポートセンターの講習会で分けるのか。 相互で不具合等も出てくるのでは <p>(永島副会長)</p>			

- ・講習会資料等の帰属など、法的なものもクリアしないといけないと思われる。

(大塚委員)

- ・業務形態は一般社団法人が良いのでは。株式会社だと業務委託契約の問題も出るのでは。

(江間委員)

- ・イメージが出来ない。神事協との関係性が外部からは見えづらい。内部であれば会員との関係性も分かりやすい。

(渡邊委員)

- ・東京会が実施しているものに神奈川県として参加出来ないのか。参加できるのであれば、500円を神事協として補助しても良いのでは。

東京会が何故始めたのか、実際運用してどうなのか等のヒアリングが必要と考える。

- ・ご意見ありがとうございます。

今後はブレストしてアイデアを出して頂き、理解と内容を深めていきたい。

①支部、ブロックの官公庁等からの受託業務におけるサポートの合同検討意見収集アンケートまとめ

- ・川崎支部は、建築行政以外からも受託している（健康福祉局等）。
また記載の内容は抜粋であり、全てではない。
- ・検討したい業務の上位にバリアフリーに関する業務、維持管理に関する業務がある。
- ・回答率が低いため、回答を頂いていない支部長へ再度協力依頼を実施することとした。
- ・些細な事でも良いので、感じたことなどをメーリングで出して頂くようお願いした。

②会員のページに掲載の各種資料について

- ・現状の資料について、説明
- ・各委員会への資料見直し検討依頼について、統括委員長会にて進め方等も含めて説明することとした。

③コンテンツの検討

- ・引き続き、検討する。

(2) BIM 講習会実施企画についての周知等協力依頼（福井コンピュータアーキテクト株）

- ・現状の時間帯で実施し、参加者にアンケート調査をすることを提案することとした。
- ・業務支援委員会としては、周知等も含めて協力することが確認された。案内に記載して頂くよう依頼する。

(3) その他講習会等の実施検討について

- ①防火設備定期検査実務講習会 → 参集で実施可能（日本建築防災協会）
- ②特定建築物定期調査実務講習会 → 参集で実施可能（日本建築防災協会）
- ③災害時相談員のための勉強会
→ 賛助会へも協力依頼をしていく。
例えば、擁壁関係、家の傾斜を直す（ジャッキアップ等）、瓦ぶき（屋根関係）
永島副会長が指導委員会へ相談し、進めることとした。

(4) その他 ・なし

次回委員会日程について

- ・8月1日（月）15:00～17:00 神事協会議室（参集）終了後懇親会実施

2021-2022 年度 第 8 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 4 年 8 月 1 日 (月)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・○金子・○田中・○磯・○早川・○大塚・○江間・古田土		
<p>1. あいさつ 永島副会長より</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②7/15 理事会報告</p> <p>③BIM 体験講習会 (福井コンピュータアーキテクト株) の状況 (5 名申込)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新の状況を確認することとした。 <p>3. 議 題</p> <p>(1) 「(仮称) 会員サポートセンター (「サポセン」)」 設立に向けて</p> <p>①支部、ブロックの官公庁等からの受託業務におけるサポートの合同検討意見収集アンケートまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内向きサポート：会員の経営サポート ・外向きサポート：アンケート結果を踏まえた受注サポート ・アンケート結果は、理事会、支部長会、統括委員長会へ報告している。また、支部間での意見交換にも利用できる内容でもある。(既に業務を実施している支部とこれから業務を実施したい支部) ・各支部が支部会員のためになることを考えていることが改めて確認できた。 ・名称について、公募してはとの意見もあった。 <p>(ご意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポートセンターの役割としては、支部間の交流となるような講習会を実施していければ。 ・会員サポートの形を見せていく必要がある。(コンテンツの整理+α) 別会社(団体)の設立は現状では難しいため、今あるものの意味づけと見える化が必要。 ・始めることが大事。木造耐震講習を例とした場合、単に講習を実施しても意味が無いので、各支部における市との協定内容とか実施する際の取り決め等とどのようにしたら良いのか等の情報提供も出来れば。 ・藤沢市は、木造耐震に関して登録制度等は無いと聞いている。 ・川崎市では、木造耐震の運営を支部に委託されて実施。市独自の講習を実施し、木造耐震診断士として登録している。また、支部の中に判定委員会を設置し、判定されないと補助金が出ない仕組みとなっている。 ・講習会終了後に時間を取り、意見交換等を実施するイメージ。 ・木造耐震については、診断ソフトをどこのメーカーを使用するのもも大事である。 ・各市の状況を情報提供して頂くことは大事。 <p>②会員のページに掲載の各種資料について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会への資料見直し検討依頼について、内容を確認。 依頼する際には、小山委員長、数田副委員長が依頼する委員会へ出席し、説明することとした。 <p>(意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近よくあるデータは、無断で修正等が出来ないように、CADデータ内にPDFデータや画像データが使用されている。 ・現在あるデータの作成者に確認をすることが必要。 ・データを配布して良いのか。著作権の問題はクリアしているのか。どこに許可等を求めるのか。 			

出せる内容か否か等、判断はどこですか。委員会の考え方のみでは難しい。

→ 8/19 正副会長会で確認等をする。(永島副会長)

- ・木造関係の資料についても見直しが必要なかが分からない。
仕事で使用するには、何が必要であるかが分からないので、アドバイス等も必要。
- ・マンション等の大規模修繕業務特別委員会が作成している業務報酬算定方法についても、資料提供いただくよう依頼することとした。

③コンテンツの検討

- ・実施できるものをピックアップして、示した方が分かり易い。
一度、正副委員長で打合せを実施することとした。

④8/19 統括委員長会（拡大）への対応について

- ・各委員長の予定もあるため、早い段階で案内を出すこととした。

⑤一般社団法人東京都建築士事務所協会の「マネジメント支援センター」への参加について

- ・TARC 会員、他建築士事務所協会の会員で「マネジメント支援センター」に入会希望の方は、月額利用料 500 円で利用可能。<https://www.taaf-management.or.jp/form/2>

(2) 日事連・JAAF-MST 担当委員の推薦について

- ・日事連の役員改選に伴い、改めて推薦依頼があり、現委員の江間委員に確認し、推薦が了承された。

(3) (公社) かながわ住まいまちづくり協会「災害時住宅相談体制検討会」委員推薦について

- ・以前は「災害時相談員勉強会」を担当していた当委員会の担当副会長であった福田理事と酒井専務理事を委員として派遣していたことを報告。
- ・上記流れを汲み、永島副会長と酒井専務理事を委員として推薦することとした。

(4) その他講習会等の実施検討について

①災害時相談員のための勉強会

- ・担当：永島副会長、磯委員
- ・11月に実施予定とし、9月中旬には企画書案を作成予定とした。
- ・内容については、被災後の是正工事方法等についてとし、賛助会員に講師をして頂く。
まずは永島副会長より安藤賛助会会長へテーマを提示し、8月中に講師推薦等を依頼する。
- ・磯委員へこれまで実施した内容を送付する。

(5) その他

①建築士法第27条の2第7項に基づく講習会実施に向けての取組みについて

日事連「開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会」の実施に向けて

- ・開設者と管理建築士が異なる建築士事務所による事故等が多いことから、コンプライアンスのためにも県に働きかけをし、受講義務化等について申し入れをしていく予定。(県幹部と正副会長の意見交換会もあるため)
- ・テキストについては日事連作成のものを使用する予定。
- ・実施については、指導委員会、ブロック支部委員会および当委員会で担当予定。

②神奈川県建築会議 令和4年度「総会」について

日時：令和4年8月9日（火）16:00～17:00 ZOOMにて

当会出席予定：白井会長、酒井専務、永島副会長、小山委員長、数田副委員長、田中委員

次回委員会日程について

令和4年9月12日（月）10:00～12:00 WEBにて

○正副事前打合せ会議を令和4年8月16日（火）16:00～17:00 WEBにて開催

内容：8/19 統括委員長会に向けての説明提案資料の検討。

「(仮称) 会員サポートセンター (「サポセン」)」設立に向けてのコンテンツ整理
永島副会長に作成頂くコンテンツ一覧表にて、外部委託するもの、東京会へヒアリングする内容
等の仕分け作業実施。

一般社団法人東京都建築士事務所協会へのヒアリング実施の提案（実施日調整）。

（想定：業務支援委員会、正副会長＋α）

2021-2022 年度 第 9 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 4 年 9 月 1 2 日 (月)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・○金子・田中・○磯・○早川・○大塚・○江間・古田土		
<p>1. あいさつ 永島副会長より</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録の確認</p> <p>②統括委員長会の報告</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 「(仮称) 会員サポートセンター (「サポセン」)」 設立に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務支援委員会は、窓口的な立場となるため、皆で取り組んでいきたい。得意な分野、今後のため、何を求めているのかが分かるために (意見交換) ・(早川委員) 世代は青年世代なので、青年の方と協力して動いていきたい。 ・(小山委員長) 会員紹介ピンポイントでのサービスやマッチングは難しいと思っている。お互いにリスクがある。リストは配布する程度までか。 <p>①理事会への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日の説明は、永島副会長が行うこととし、小山委員長がサポートすることとした。 ・以下の内容も反映し、修正した資料を提出することとした。 <p>○スケジュールなど説明資料 (期活動計画) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設立目的と経緯 (コンテンツ検討のためのアンケート実施等) を改めて確認。また、出来ることから始めることとし、現在に至る。 ・日事連設置の会員サービスWG (主査: 白井会長) との内容調整が必要。 ・1 月末から 2 月にかけて全会員へアンケート (コンテンツ内容、名称) を実施予定 (実施期間は、10~14 日程度)。そのため、1 月中旬にアンケートの説明を実施。アンケートは、現状コンテンツの裏付けのためでもあり、新たに採用するものもある。ただし、多数意見であっても採用されない場合もありうる。アンケート結果を 2 月の統括委員長会で報告し、コンテンツを決定する。 ・会員への説明会を 2 回程度実施。 ・「(仮称) 会員サポートセンター (「サポセン」)」 のパンフレットを作成。 ・問題点の抽出の内容は、提出しないこととした。 <p>○ (一社) 神奈川県建築士会 70 周年記念 協賛広告 (案) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初は広報情報委員会が担当であったが、業務支援委員会で作成することとなった。広報情報委員会の杉本副会長より、広告案の修正資料提出があったため、共有画面で確認。 ・原稿提出締切: 9/21 <p>(ご意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(小山委員長) 細かい文字でも内容の記載があった方が良い。 ・(磯委員) 見たい人が見られるようにしてあれば良いのでは。QR コードで良いと思う。コンテンツは要約しても良い。メインコンテンツのみでも可。「以下、続々コンテンツ検討中」は、両方に記載があった方が良い。 ・(永島副会長) こんなことで、お困りではありませんか。等を入れては。 			

ホームページは堅いイメージで作成する。少し見直しをしても良い。

- ・(金子委員) 東京会のコンテンツを利用することはあるのか。利用するのであれば、内容が変わってくるのでは。また、東京会のものを利用した場合、問合せ対応はどうするのか。こちらの内容は神事協で、そちらの内容は東京会でとなるのか。
→ 東京会へのヒアリング時に確認します。

②会員のページに掲載の各種資料について

- ・各委員会への資料見直し検討依頼について(作成者等を記載)
- ・依頼先に担当副会長、担当理事、委員長を記載する。
- ・内容の中に、担当理事、担当副会長は、統括委員長会と理事会において進捗報告をお願いする文書を記載する。
- ・スケジュールについては、検討の上、ご報告をお願いしますと記載する。
- ・作成委員会は、現存資料作成委員会へ修正する。

- ・修正した内容を正副委員長で確認し、確認後に 9/16 理事会資料として提出する。

③コンテンツの検討

- ・表に記載の「実施可」と「外部委託」を担当副会長と担当委員会に修正する。また、各委員会で担当者を決めて頂くようお願いすることとした。
- ・経営戦略サポートの1～3は講習会としてまとめ、内容を整理する。
- ・事務所経営サポートの「事業継承」については、マッチングも考えている。
「設計図書保管サービス」は、実施できるところを紹介していく。
「専門家(士業)の紹介」は、紹介制度をつくる。(協定)
- ・業務支援委員会は窓口担当として、各委員会の進捗状況を確認する役割とした。

(ご意見等)

- ・(磯委員) コンテンツを度の委員会が担当するのかの整理が必要。また、業務支援委員会としての担当をつけることも重要である。
2～3月のスケジュールがとてもタイトであると思う。
(アンケート実施 → コンテンツ決定 → チラシ作成)
案内チラシは、コンテンツごとにあった方が良い。
- ・(江間委員) 業務支援委員の役割は、コンテンツ決定までのアドバイスを行うのか。
各委員会に対して指導は出来ない。進捗についても催促することは難しいと思われる。
→ 現況把握をして頂き、委員長と副会長へ状況報告。委員長と副会長から担当委員会へ相談等(軌道修正等も含む)を行うイメージ。
設立した後のトラブルに対するフォロー体制も必要では。
- ・(渡邊委員) 説明の内容は理解したが、細かいところまでは理解できていない。
アーカイブ講習の受講については、YouTube等の利用をイメージか。
東京会と日事連サービスへのヒアリングは、とても重要だと思っている。やり方も含めて、真似した方が楽である。また、独自のサービスは検討しながら出していければ良いと思う。
また、ヒアリングした内容は、正副会長、理事、委員会等に説明して理解して頂く必要がある。
- ・(永島副会長) 現在も真似をしている。見せ方が大事だと思っている。東京会も全て実施してはいない。
- ・(数田副委員長) ヒアリングはとても重要だと思っているので、早めに実施したい。内容等を含めて吸収するものもあると思う。
- ・(永島副会長) 質問内容は、予め用意していく。収支、税金、他団体の利用状況等も知りたい。

④東京会および(有)日事連サービスへのヒアリング実施について

- ・10月を目途に実施したい。東京会へは白井会長より打診頂くこととしている。
出席予定者は、現段階では未定。

(2) その他講習会等の実施検討について

①災害時相談員のための勉強会実施について

- ・8/30 永島副会長より賛助会役員へ経緯説明と協力を依頼。アンケート実施することとなった。
 - ・磯委員がアンケートのタタキ台と企画書（案）の作成をすることとした。
- 出来れば9月中に実施し、10月初旬にまとめたい。

（アンケート内容想定）

対象災害：地震、水害、風害、火害、地盤

対象建物：木造戸建て、マンション（共同住宅）、ビル

目 的：予防、補修、復旧

内 容：工法・製品名等

会社名、担当者名、連絡先を記載頂く。

- ・開催予定は、11月中旬とし、周知は10月中旬から実施したい。

(3) その他

①今年度の予算執行状況を確認することとした。

②正副委員長の打合せについて

日時：令和4年9月13日（火）18:30～ WEBにて（設定は、永島副会長へお願いした。）

内容：9/16 理事会提出資料の作成

次回委員会日程について

令和4年9月27日（火）9:00～ WEBにて（設定は、永島副会長へお願いした。）

2021-2022 年度 第 10 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 4 年 9 月 2 7 日 (火)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・○金子・田中・○磯・早川・○大塚・○江間・○吉田		
<p>1. あいさつ 永島副会長より</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②委員変更の報告 (名簿修正)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/16 理事会で承認された新委員の吉田様 (相模原支部) をご紹介した。 また、修正した名簿を改めて配布し、確認をお願いした。 <p>3. 議 題</p> <p>(1) 「(仮称) 会員サポートセンター (「サポセン」)」 設立に向けて</p> <p>1) 理事会对応の報告</p> <p>①コンテンツの担当委員会および業務支援委員の担当について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事会の検討事項として、前回委員会 (9/12) で検討頂いた後期活動計画とコンテンツ毎の担当委員会および業務支援委員会の担当者 (案) の資料を提出し、説明。意見等の募集を行うこととしたことを報告。 担当委員会については、特にご意見も無かったため各委員会へ検討および報告を依頼したことが併せて報告された。 ・業務支援委員の担当者の確認をし、了承頂いた。 実施頂く内容は、各検討依頼内容についての進捗確認と催促等の実施となりますが、難しい場合は、委員長と副委員長が全体をサポートするので、ご相談するようお願いした。 また、情報共有のため、ライングループを永島副会長に作成頂くこととした。 ・口頭での依頼であったため、各委員会へ改めて依頼文書を作成し、依頼送付することとした。 (特に、総財務委員会、広報情報委員会、青年部会運営委員会) <p>② (一社) 神奈川県建築士会創立 70 周年記念 協賛広告入稿報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/16 理事会において広告案 (資料 4) が承認され、9/21 建築士会へ原稿入稿したこと、広告に記載するため、ホームページを永島副会長が作成したことを報告し、内容を確認。 会員へは会報 11 月号にフライヤーを同封してお知らせする予定。 ・現在は公表をしていないが、ある程度内容が出来たらトップページのインフォメーションに掲載する予定。また、バナー等を新たに作成することは難しいため、現在の「建築コンシェルジュ」を変更して利用する予定。 ・ホームページ作成予算は、日事連の「単位会組織強化支援事業」の活用も視野にいれながら、次年度に計上する予定。 <p>③会員のページに掲載の各種資料についての検討依頼報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称) 会員サポートセンター事業の一環である会員限定資料 (各種委員会作成資料) の見直し等について、「建築物耐震改修評価特別委員会専門員会 担当副会長 小松 様、担当理事 古室 様、専門員長 叶野 様」、「木造専門委員会 担当副会長 山口雄 様、担当理事 和田 様、委員長 山中 様」、「指導委員会 担当副会長 山口雄 様、委員長 齋藤 様」、「ブロック支部委員会 担当副会 			

長 大和田 様、委員長 平野 様」へ、それぞれ要不要も含めた内容の確認と現況使用できるように最新版への修正見直しの実施依頼したことを報告。また、検討結果等を 10/21 拡大統括委員長会と 11/18 理事会で報告頂くようお願いしたことが併せて報告された。

- ・「建築物耐震改修評価特別委員会専門員会」への依頼については、永島副会長がバックアップすることとした。

2) コンテンツの検討

3) 東京会および(有)日事連サービスへのヒアリング実施について (10月予定)

- ・9/30 全国大会の場で打診をすることを報告。(会長、永島副会長で対応頂くこととした。)
- ・実施にあたっては、ヒアリング内容(案)を簡条書きにし、各委員へ送付し、過不足等についての意見を聞くこととした。
- ・(有)日事連サービスについては、保証関係が主となる予定。
- ・出席者については、後日調整することとした。

(2) 11月開催「災害時相談員のための勉強会」実施について

①アンケート内容(案)について

- ・磯委員より説明。
一部修正等についての意見があり、磯委員に対応頂くこととした。
また、永島副会長より、回答書式案の提出がされた。

②依頼文書(案)について

- ・「回答無しの場合もご記載下さい。」と記載する。
- ・「会社全体の業務で対応頂ける内容をご記載頂ければ幸いです。」と記載する。
- ・実施予定日は、令和4年12月5日(月)午後 WEBにて実施とし、依頼文書へ記載することとした。(録画配信講習実施日については、検討することとした。)
- ・賛助会員全社へ実施する前に、アンケート内容(案)と依頼文書(案)を賛助会の担当副会長である大和田様と賛助会長の安藤様へ事前確認を頂くこととした。

③その他

- ・土砂災害関係の災害支援で相談員を経験したが、相談員のローテーションも大事であると感じた。
(吉田委員)

(3) その他

①開設者研修会の実施について(担当:大塚委員)

- ・「経営塾」の内容を盛り込み実施することとした。実施は、1月～2月とした。
内容としては、「インボイス制度」について、国税庁と税理士を講師予定とし、講師派遣依頼を行うこととした。また、企画書(案)の作成も早期に行うこととした。
- ・次回委員会でも検討するため、議題とすることとした。

次回委員会日程について

令和4年10月25日(火) 9:00～ WEBにて

2021-2022 年度 第 11 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 4 年 1 0 月 2 5 日 (火)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 数田 委員 ○渡邊・○金子・田中・磯・早川・○大塚・○江間・○吉田		
<p>1. あいさつ 永島副会長より</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②BIM 体験会の実施報告 (福井コンピュータアーキテクト㈱ 4 名参加) および 11/22 体験会の周知依頼について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験会の周知協力を行うこととした。ただし、今後の開催日程については、行事等の重複をさけるため、事前に相談頂くことをお願いする。 <p>3. 議 題</p> <p>(1) 「(仮称) 会員サポートセンター (「サポセン」)」 設立に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員への周知については、会報 KANAGAWA の 1 1 月号にチラシ (永島副会長作成「建築士会 7 0 周年協賛広告」) を利用) を同封することとし、永島副会長よりカラー版データを頂き、印刷することとした。 <p>1) 統括委員長会対応の報告</p> <p>①各委員会への検討依頼についての中間報告及び確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝わっていない部分もあったが、進めていなければならないので、徐々に浸透させていきたい。そのため、当委員会の担当者 (副会長、正副委員長、委員) が、依頼先の委員会へ出席し、改めて説明することとした。 各委員長へ委員会への出席について、及び説明時間を頂くことをお願いをすることとした。 ・各委員会からの報告は、メールで各担当者より報告されているが、以下の通り内容を確認。 <p><総財務委員会> (江間委員担当：特に問題はなかった)</p> <p>依頼内容：「業務災害補償」、「設計図書保管サービス」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご依頼頂きました「業務災害補償」および「設計図書保管サービス」については、当会独自の構築は難しいため、双方とも外部委託を考えております。 現在、東京会で利用されている同サービスの検証等、11/10 総財務委員会で改めて検討を行い、11/18 理事会において、改めてその後の進捗状況をご報告させていただきます。 <p>→ ・サービスを実施している所 (『設計図書保管サービス』は、東京会 (NTT を利用) でも実施、また、福井コンピュータでも実施。) を調べて頂き、情報提供頂くことでよい。また、「業務災害補償」については、(有)日事連サービスにヒアリングをするので、参加頂ければ。</p> <p>11/10 開催の総財務委員会へ小山委員長と江間委員が出席を予定。</p> <p><青年部会運営委員会></p> <p>依頼内容：「個別事務所向けの戦略企画講習会」、「支部向けの戦略企画の講習会」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/19 報告書提出済み。以下の通り。 			

- ・ 外向きサポート（非会員への入会アピールタイミング）
 - 1 登録・変更・相談で事務局に来所された方を対象に、青年部フライヤーに興味を持ってもらえるように掲示もしくは設置する
 - 2 新規開設者講習時の交流会で青年委員が説明（ブロック支部委員会にお願いする）
 - 3 関東BIM案内会の開催 supported by 青年部
（BIM各社を巻き込んで大きなイベントを目指します）
 - 4 ホームページに青年部バナーor フライヤー掲載（広報情報委員会にお願いする）
 - ・ 内向きサポート
 - 5 新年会報に青年部フライヤー挟んでもらう（広報情報委員会にお願いする）
 - 6 新年かわら版メールに青年部フライヤー添付してもらおう。広報情報委員会にお願いする）
 - 7 支部長合同ブロック支部委員会での交流（ブロック支部委員会との連携）
具体的な内容・スケジュールについては、次回11/2の委員会で検討する予定。
- ・講習カテゴリー、年間スケジュール等も含めて検討頂きたい。
企画の方法（例えば、企画会議等）についても提案検討頂きたい。
11/2開催の青年部会運営委員会へ永島副会長、小山委員長および早川委員が出席予定とした。

<広報情報委員会>

依頼内容：「講習会サポート（アカイブ受講、著作権等を含む）」、「ホームページ開設支援」について

- ・10月4日の広報情報委員会にて、ウェブサイト作成見積もりは今期追加予算として理事会承認を得るつもりです。維持管理費用については来期予算。
また、現在のHPの手直し、又は改変費用においては、貴委員会と相談しながら来期予算として上程したいということになっております。
HPの見直しについては手直し（見やすいように）又は作り直しで委員会内でも意見が拮抗しています。お知恵をお貸してください。

→ ・広報情報委員会へ永島副会長、小山委員長、数田副委員長および磯委員が出席予定とした。

<ブロック支部委員会>

（吉田、大塚、渡邊委員担当：（大塚）意図がなかなか伝わらず、対応が難しかった。（渡邊）新しいことを始めると長く携わっている方の反応が「総論賛成、各論反対」のようになる。当委員会が共通認識を持って説明等をする必要があると感じた。

依頼内容：会員限定資料（各種委員会作成資料）の見直し等について

「専門家紹介（専門性をもった委員会等を外部（クライアント）に紹介）」、「専門家紹介（税金、労務等の士業を会員へ紹介（協定）など）」、「協力事務所紹介」（意匠・構造・設備・積算事務所の紹介 など）」、「事業継承（経営者交代、M&A など）」および「廃業等支援」について

- ・次回ブロック支部委員会（11/7）で諮り、委員会で取り纏めます。

→ ・内容が分かりづらかったとの話があったため、10/21統括委員長会において「名簿の整理」（PDF）でも良いのではとお伝えした。
11/7開催のブロック支部委員会へ永島副会長、小山委員長（所用のため途中から参加）および吉田委員が出席予定とし、会議冒頭で依頼内容を説明することとした。

<指導委員会>

依頼内容：会員限定資料（各種委員会作成資料）の見直し等について

「履行保証」について

- ・前回の委員会で各委員に報告済み。
- ・履行保証については検討中
「履行保証」については、(一社) かながわ建築事務所協会一級建築士事務所(建事協)の活用を
考えていた。保険会社等も視野に検討中。
- ・ホームページのコンテンツの技術委員会作成のコンテンツは、担当外です。
残すものと消去するものの振り分けだけ協力します。
次回、委員長と担当割り振りをする予定。

→ ・11/10開催の指導委員会へ永島副会長、吉田委員が出席予定とした。

<木造専門委員会> (金子委員担当：副会長と委員長へメールで依頼)

依頼内容：会員限定資料(各種委員会作成資料)の見直し等について

- ・依頼をいただいておりますが、本委員会は専門委員会の為2か月に一度の開催となりますので昨日(10/17)委員会へ諮ることができた状態です。
本年度内の作業は講習会だけでも残り4回を予定していることはご承知のことかと思いますが、本年度にご依頼の作業は予定をしていなかったこともあり大きな進捗はできないと考えております。
HP上へ資料掲載があるものについては多少の把握しておりますが、現体制の委員会は前委員会が一旦なくなった状態から昨年度途中で再度構成されていることもあり引継ぎというものが全くないところから始まっている為、以前の資料の状況確認などを含め作業は長期化すると考えております
資料の再確認及び再作成などは利用率(ダウンロード回数等)を本会や御委員会よりご提供いただき必要とされているものを優先して確認していく方針を次年度の予算を取り作業へ組み込む事としての方針を決めました。仕様書等は公共性のある資料は仕様書により利用者の間違いの発端になりかねないものであることから、委員会作業の流れの中の簡易的な判断で会員の皆様へ配布するような無責任なことはとてもできませんのでご容赦ください。
逆に利用率の低く過年度の長いものや内容に偏りがあり公平性を失ってしまうものは法定団体として間違いを起こす発端になるため提供を取りやめるなどの方針を考慮していきたいと考えております。

→ ・引き続き進捗の確認をお願いした。

<マンション等の大規模修繕業務特別委員会>

依頼内容：「マンション大規模修繕関係業務の業務報酬算定方法」の提供について

- ・令和4年4月1日制定「四回連合協定 マンション修繕設計・監理等業務委託契約約款」に基づき、業務項目を設定し、項目ごとに業務報酬算定方法を作成する予定。
- ・期限は、今年度中に完成する予定。

→ ・引き続き進捗の確認をお願いした。

<建築物耐震改修評価特別委員会専門員会> (金子委員担当：小松副会長へ連絡)

依頼内容：会員限定資料(各種委員会作成資料)の見直し等について

- ・10/21 報告書提出。以下の通り。
 1. 非構造部材等の構造安全性に関わる特記仕様書(例)について
(DXF版、AUTOCAD版、PDF版、ワード版)2016年6会共同提言による

検討の結果：変更なし

2. 構造標準図について

- ・2019年（オレンジ本、東京都建築士事務所協会作成）との比較検討

1) 構造設計標準仕様について

東京会：新構造設計特記仕様その1 新構造設計特記仕様その2

神奈川会：構造設計標準仕様

比較検討の結果（東京会作成）

- ・建築物の構造内容が詳細に記載できるようになっている。（設計荷重・層間変形角等）
- ・使用建築材料表、使用構造材料一覧表が詳細に記載できるようになっている。
全体的に詳細に記載出来るように編集がされているため、鉄筋コンクリート工事の記載が、新構造設計特記仕様書その2により詳細記事で編集されている。

2) 鉄筋コンクリート構造配筋標準図

東京会：新鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）、（2）、（3）

神奈川会：鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）、（2）

比較検討の結果（東京会作成）

現在のニーズで編集されている（定着長さ SD490 コンクリート 60N/mm²）、作図が大きく描かれていて分かりやすい。

3) 鉄骨構造標準図

東京会：鉄骨構造標準図（1）、（2）

神奈川会：鉄骨構造標準図（1）、（2）

比較検討の結果（東京会作成）

現在のニーズで編集されている（アンカーボルト M30）

4) 壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図

東京会：壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）、（2）

神奈川会：壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）、（2）

検討の結果：ほぼ同じ

○委員会の作業経過（まとめ）

壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図を除き、すべての図書が現在のニーズに合わせ編集されていました。これをCADデータ化するにはかなりの時間が要求されると考えます。

委員会ではこのように考えました。

一般に構造を生業にしている事務所及び会社では、従来の仕様書に追記（法令等の改定）及び修正を加え再編集していると思われます。また、建設会社による独自の仕様書などもあります。故にCADデータ化することに価値を見出せるか疑問に感じます。そこで、事務局（磯部氏）の協力により東京会の現況を確認して頂きました。

現在このような内容が東京会から来ています。（9月30日現在）

「建築構造設計指針2019」（オレンジ本）の資料にある「新構造標準図」は古いデータで現在2021年改訂版を画像データで販売しているとのこと。す。す。す。（会員価格はあるものの一般にも販売。神奈川会会員も会員価格、適用4,400円（税込））

<参考：新構造標準図の構成>

新構造設計特記仕様：2枚
新鉄筋コンクリート構造配筋標準図：3枚
鉄骨構造標準図：2枚
壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図：2枚

→ ・引き続き進捗の確認をお願いした。

2) コンテンツの検討

- ・1月頃に全会員に対して説明会を開催し、アンケートを実施していく予定。

3) 東京会および(有)日事連サービスへのヒアリング実施について (11月予定)

①東京会について

- ・10/13 関東甲信越ブロック協議会において、東京会の方からの情報を永島副会長より報告。収支は、不明。会員メリットの見える化が必要。
- ・ヒアリングでは、実施した成果も聞きたい。
- ・白井会長へ永島副会長より申し入れをし、東京会会長と実施に向けた調整をお願いする。

②(有)日事連サービスについて

- ・対応頂ける候補日をお聞きし、調整することとした。また、参加したい委員会があれば、オブザーバーで参加可能とした。

4) 防衛省依頼「住宅防音工事の設計と工事」に係る周知等について

- ・設計者ではなく、施工者が少ないとの情報もあることが報告された。
- ・業務につながる可能性もあることから、会員へ情報提供することとした。

(2) 12月5日「災害時相談員のための勉強会」実施について

- ・賛助会への実施協力アンケートの結果報告
- ・開催案作成等は、永島副会長と磯委員で調整し、作成頂くこととした。
(録画配信の予定も含めて)

(3) 開設者研修会の実施について

- ・永島副会長より以下の実施案を説明。

開催予定：2023年1月

講習内容：・日事連作成テキストによる開設者・管理建築士のための管理研修
賠償責任保険関係については、日事連サービスへ講師依頼したい。
・建築士事務所のためのインボイス制度の解説
インボイス制度の解説
モデルケースによる解説とアドバイス
：課税事業者
：簡易課税事業者
：免税事業者

- ・指導委員会、ブロック支部委員会、業務支援委員会の3会で調整して実施する。

- ・講師については、県建築安全課へも依頼する予定。また、第4章の「トラブル対応とリスク管理」

については、指導委員会へお願いする予定。

(ご意見等)

- ・指導委員会の方針としては、不正な業務を建築士に実施させないことが目的。対象は、建築士ではない開設者とし、いずれは必修研修となることを目指す。
- ・まずは実績を作っていく、県のお墨付きを頂くように依頼していく。

(4) 特定建築物定期調査業務「スキルアップ講習」(WEB講習) 関係 ((一財)日本建築防災協会主催)

①申込受付実施：申込締切が 11/11 と短いため、今年度は実施不可とした。

②昨年度から変更された部分のみの講習実施について (防災協会より該当者へ連絡)

- ・忘れている方もいるため、昨年度の会員受講者へ再度案内を送付することとした。

(5) その他

- ・業務支援委員会の情報共有のため、LINEグループを作成する。(担当：小山委員長)

次回委員会日程について

令和4年11月22日(火) 9:00～11:00 WEBにて

2021-2022 年度 第 12 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 4 年 1 月 2 2 日 (火)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 数田 委員 ○渡邊・○金子・○田中・○磯・○早川・○大塚・○江間・○吉田		
<p>1. あいさつ 永島副会長より</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②日事連依頼 震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会 (Web 講習) 受付業務の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年に引き続き受付実施することを報告。 <p>3. 議 題</p> <p>(1) 「(仮称) 会員サポートセンター (「サポセン」)」 設立に向けて</p> <p>1) 理事会对応の報告 (各委員会への検討依頼についての進捗報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築物耐震改修評価特別委員会専門員会および青年部会運営委員会からの報告書が提出されたことが報告された。内容については、各自確認頂くこととした。 <p>2) 東京会および(有)日事連サービスへのヒアリング実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11/21(有)日事連サービスへのヒアリング実施報告 <感想等> 渡邊委員：履行保証は必要だと感じた。 早川委員：休業補償と図書保管サービスは、必要。 金子委員：事務的な対応が大事なので、しっかりした対応が必要であると感じた。質疑対応、アフターサービス等を整理して案内出来れば。 磯委員：サービス内容はどれも必要であるので、対応するチラシをしっかりと作ることが大切。 <p>3) 会員への説明会 (30～60分) 実施について</p> <p>①実施日について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 5 年 1 月 3 1 日 (火) 15:00～ WEBにて 内容説明 (永島副会長) を 20 分程度、アンケート説明 (小山委員長) を 10 分程度とした。 ・ 会長へも出席をお願いすることとした。 ・ 説明とアンケート協力依頼も実施する。 <p>②説明会案内および資料の作成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月8日を目途に永島副会長がパワーポイントで案を作成することとした。 また、12月16日開催の統括委員長会へ資料提出する。 (当日は小山委員長不在のため、永島副会長が行う。) <p>4) 会員へのアンケート実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンテンツ選択・名称・質問・意見・提案募集 各コンテンツの説明を入れることとし、小山委員長と事務局磯部で案を作成することとした。 <p>(2) 「災害時相談員のための勉強会」 実施について (1月開催へ変更)</p> <p>①企画書 (実施内容検討含む) および案内の作成</p>			

- ・アンケートの回答頂いた賛助会員を2つのグループに分けて2回実施することとした。
ただし、今年度は1回とし、次年度の早い段階で2回目を実施する。
1グループ：(株)都市計画地盤研究会、(株)ダイフレックス、ケイミュー(株)、三和シャッター工業(株)
2グループ：(株)日立ビルシステム、(株)LIXIL、(株)アイジーコンサルティング、富士工業(株)、
(株)アンデン東京、田島ルーフィング(株)
- ・ケイミュー(株)より4提案の内、「ROOGA（屋根材）」について特化して説明をしたいとの要望あり。
時間は、20～30分
- ・1社あたり、15～30分程度を予定。
- ・磯委員が企画書と案内の案を作成することとした。

②開催日について

- ・令和5年1月19日（木）10時～ WEBにて
- ・賛助会員へも日程変更についてお知らせすることとした。

(3) 開設者研修会の実施について（2月予定 2～3時間程度）

①企画書およびプログラムのたたき台作成について

- ・事務局磯部がたたき台を作成することとした。
また、会長より実施は指導委員会、ブロック支部委員会、業務支援委員会の3委員会で行うよう指示があるため、たたき台をもとに3委員会（副会長と委員長が対応）で協議をすることとした。
3委員会での会議実施予定を12月2日（金）10時～ 又は 12月5日（月）13時～とし、調整することとした。
協議後、12月16日開催の統括委員長会へ資料提出する。
（当日は小山委員長不在のため、永島副会長が行う。）
- ・講師予定：神奈川県職員、指導委員会（昨今の事件など）、(有)日事連サービス（建賠保険の事例など）
- ・受講者の確保が必要なので、周知方法等についても協議頂きたい。

②インボイス制度についての説明について（国土交通省等から講師派遣可能）

- ・建築士事務所に特化した説明をして頂きたいので、今回は利用しないこととした。

田中委員：インボイス制度の説明については、業界に特化した内容（個人事務所、法人事務所棟も含め）にして頂きたい。

③開催日について

- ・令和5年2月13日（月）14時～17時 WEBにて

(4) 次年度事業計画および予算案について（12/14 締切）

- ・小山委員長より以下の案を説明。一部修正し、提出することとした。

①令和5年度事業計画案について

事業計画内容

- ・研修会（見学会）の実施
他委員会とのコラボで検討し、研修後の座談会等により、気軽に経営等も含めた相談ができる雰囲気づくりに努める
- ・防火設備定期検査実務講習会及び特定建築物定期調査実務講習会
実務に直接必要な内容の提供と人同士の繋がり促進
- ・災害時相談員のための勉強会
他委員会とのコラボで検討する
- ・設計事務所経営塾

事業継承や新規事務所の立ち上げ及び経営に必要な情報をタイムリーに提供をすると共に他の講習会等でもこれらの話題に触れる機会をつくる

・ JAAF-MST 講習会

作業の効率化等を図るツールとして利用者のニーズに応える講習会と位置づけ毎年同じ時期に多くの会員ン位利用いただくよう定期的を開催するよう計画する

◇ (仮称) 会員サポートセンター設立の窓口となり、方針や情報の整理、共有を図ると共に運営しながら検討や改善を継続する

◇ 講習会の内容を年間スケジュールやアイコンにより、分野による片寄りを軽減し、視覚的にわかりやすく受講しやすい体制にする

◇ これまでの手段にとらわれず、会員が必要とする情報等に寄り添う内容に重点を置く計画とし、支部や他委員会との連携を図る

②令和5年度予算要求案について

<収入の部> 合計 420,000 円

- ・ 研修会 (見学会含む) 1,000 円×35 名=35,000 円
- ・ 防火設備定期検査実務講習会 (参集型) 5,500 円×35 名=192,500 円 (テキスト別)
- ・ 特定建築物定期調査実務講習会 (参集型) 3,500 円×35 名=122,500 円 (テキスト別)
- ・ 災害時相談員のための勉強会 (Web) 1,000 円×30 名=30,000 円 (2 回シリーズ)
- ・ 設計事務所経営塾 (Web) 1,000 円×20 名=20,000 円
- ・ JAAF-MST 講習会 (Web) 1,000 円×20 名=20,000 円

<支出の部> 合計 347,244 円

- ・ 研修会 (見学会含む) 13,500 円 (資料代、雑費等)
- ・ 防火設備定期検査実務講習会 (参集型) 119,150 円 (資料代、講師料、会場費、雑費等)
- ・ 特定建築物定期調査実務講習会 (参集型) 42,150 円 (資料代、講師料、会場費、雑費等)
- ・ 災害時相談員のための勉強会 (Web) 90,000 円 (資料作成代、講師料、雑費等)
- ・ 設計事務所経営塾 (Web) 50,000 円 (資料作成代、講師料、雑費等)
- ・ JAAF-MST 講習会 (Web) 0 円
- ・ HP 管理費用 25,000 円
- ・ 予備費 7,444 円

<委員会会議費> 合計 72,756 円

- ・ 参集方式 (3 回) 54,408 円
- ・ Web 方式 (3 回) 18,348 円

<会員サポートセンター関係> 計上なし

(5) その他

- ・ なし

次回委員会日程について

令和4年12月14日 (水) 10:00～ WEBにて

正副委員長打合せ：令和4年12月9日 (金) 9:00～ WEBにて (永島副会長が ZOOM 設定)

2021-2022 年度 第 13 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 4 年 1 2 月 1 4 日 (水)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・○金子・○田中・○磯・○早川・○大塚・○江間・○吉田		
<p>1. あいさつ 永島副会長より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日事連の会員サービスワーキングへ委員として参加。12/12 開催された。日事連全体で、各単位会で、日事連サービスで実施するもの等を整理する。また、東京会、大阪会で独自サービスを実施しているが、現時点では名称の統一はしなくて良いとの考えであった。今後も情報共有していく。 <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②次年度事業計画および予算案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小山委員長より、以下の点を修正し、提出することを報告。 <p><令和 5 年度事業計画案 修正点のみ記載></p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAAF-MST 講習会 作業の効率化等を図るツールとして利用者のニーズに応える講習会と位置づけ、多くの方に使用してもらえるよう定期的に 4 回程度 (4、7、10、1 月) 計画する。 <p><予算案></p> <ul style="list-style-type: none"> ・修正なし。 <p>③11/24 福井コンピュータ主催「BIM 体験講習会」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 名申込あったが、いずれも欠席となってしまったとの報告があり、今後も実施する際には協力をお願いしたいとの要望があったことを併せて報告。 <p>3. 議 題</p> <p>(1) 「(仮称) 会員サポートセンター (「サポセン」)」設立に向けて</p> <p>1) 各委員会への検討事項についての回答まとめについて (12/19 統括委員長会へ提出予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会からの回答結果内容を確認。 ・最新の回答を記載し、統括委員長会へ提出することとした。 <p>2) 会員への説明会実施について</p> <p>日時：令和 5 年 1 月 3 1 日 (火) 15:00～ WEB にて</p> <p>①説明会案内 (案) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容を確認し、統括委員長会へ提出することとした。 <p>②資料の作成 (担当：永島副会長) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料については、実施直前の完成となると思われるが、途中で (案) をお知らせ頂き、情報共有して頂くこととした。 ・次第 (案) 			

あいさつ
経緯説明
概要説明
コンテンツ一覧（内容、狙い、その他、外注、費用など）
アンケート（WEB方式）実施説明（結果についての対応検討）

・留意事項

ことばの説明、イメージ等は理解し易いようにしていきたい。
（履行保証という言葉は、重い内容なので簡単に使って欲しくないと感じる方もいるようだ。）
協力事務所の紹介については、マッチングサービスをイメージ。ただし、会員のデータベースが必須となる。

③説明会に向けての打合せ会議開催

日時：令和5年1月17日（火）10:00～ WEBにて（出席できる方のみ）

3) 会員へのアンケート（案）について（WEB フォームを利用）

- ・（仮称）会員サポートセンターは、「今あるサービスを見える化」すること+αであることを理解して頂くことが大切。構えてしまっている人もいます。
- ・初めての方でも分かり易い内容で実施をしたいので、内容を確認して頂き、修正案やご意見等を提出頂きたい。
- ・例示があった方が回答し易いと思うので、併せて提案等を頂きたい。
- ・名称については、提案頂くことでなく、当委員会候補を出して選んで頂くことを想定する。そのため、委員の皆様からの提案をお願いした。
- ・アンケートは、説明会同日（1月31日）より開始し、2月12日までとした。

（ご意見等）

- ・改めてみると、会員が受け身となってしまっているように見えてしまう。
- ・「ポータル」や「ツール」の方がよいかも。

4) 東京会へのヒアリング実施について

- ・進んでいない状況のようなので、当面実施はしないこととした。
- ・日事連の会員サービスワーキングで情報を頂き、委員会へ情報共有していくこととした。
- ・設計図書の保存については、東京会はNTTを利用している。当会としては、アウトソーシングの情報を提供していくこととした。

(2) 「災害時相談員のための勉強会」実施について

- ・11/22 全賛助会員へ日程の変更をメール送付し、お知らせ。
- ・1/19 開催の場合、三和シャッター工業(株)は対応不可の連絡があったことを報告。

日時：令和5年1月19日（木）14:00～16:50 WEBにて

①企画書（案）（実施内容検討含む）について

- ・磯委員より内容を説明。
- ・募集期間を令和4年12月～令和5年1月17日までとした。
- ・予算案を修正することとした。

②案内（案）について

- ・入室（受付）開始時間を14:20とした。
- ・災害（主に地震、風水害）と記載することとした。

③次第（案）について

司会：磯委員

開会：小山委員長

講義①（14：35～15：10） 株式会社都市計画地盤研究会

- ・基礎工（表層改良、柱状改良、鋼管、場所打、PC）について
- ・アンダーピニングについて
- ・解体工事（土木工事含む）について

講座②（15：10～15：45） ケイミュー株式会社神奈川営業所

- ・ROOGA「屋根材」について

講義③（15：45～16：20） 株式会社ダイフレックス横浜支店

- ・外壁複合改修工法 「エバーガードSG」、「ノンネットガードU）について

講義④（16：20～16：35）永島副会長

- ・（公社）かながわ住まいまちづくり協会主催「災害時住宅相談体制検討会」の報告

閉会：永島副会長

④講師依頼（案）について

- ・講師予定の各社に連絡し、日程確認等を磯部が実施し、確認が取れ次第、委員会へ報告すると共に講師依頼を送付することとした。

（3）開設者研修会の実施について

①12/5 3委員会（指導委員会、ブロック支部委員会、業務支援委員会）の各担当副会長と委員長協議実施結果報告

- ・主旨は、建築士の処分は厳しいが、開設者が建築士でない場合、建築士法では処分等できない。また、定期講習の受講義務もない。そのため、講習を受講して頂き、建築士事務所の適正な管理・運営をしていただくため。経営者の責任は大きい。
- ・時間的にも実施が難しいため、2月から3月予定へ日程を変更。
- ・受けとなるような内容についての検討も必要。
- ・協会へ入会していただくため、県からのお墨付きが必要。（強制受講に向けた検討も含めて）

（指導委員会情報）

- ・企画書の委員会名の順番を指導委員会は最後に記載して欲しい。
- ・指導委員会では、使用するテキストの内容を把握していないので、難しいと話があった。
- ・県と調整をした方がよいのでは。講師依頼も含めて。県建築安全課に人脈があり、年明けにも報告等で行くので、協議出来る。
- ・インボイス制度についての説明も疑問との声があった。
- ・準備期間が必要なため、3月の開催は難しい。

②企画書（案）について

- ・インボイス制度については、受講いただくための企画としている。
- ・草案を作成し、進めていきたい。
- ・12/16 統括委員長会に資料提出し、検討頂くこととした。

③3月開催可能日：1（水）、15（木）、16（木）、20（月）、23（木）、24（金）、27（月）、29（水）、30（木）、31（金）

- ・検討なし

(ご意見等)

- ・委員長同士で意見交換を実施した方が良い。
- ・年間で何回実施するのも検討しては。
- ・会員の受講費は安くして欲しい。
- ・管理建築士と開設者が同じ場合は、講習免除として欲しい。

(4) 「JAAF-MST2020」WEB講習会の開催日程について

- ・4月、7月、10月、1月を予定し、開催日案を磯部が作成することとした。

(5) その他

- ・なし

次回委員会日程について

令和5年2月14日(火) 10:00～ WEBにて

2021-2022 年度 第 14 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 5 年 2 月 1 4 日 (火)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 ○数田 委員 ○渡邊・○金子・田中・○磯・早川・○大塚・○江間・吉田		
<p>1. あいさつ 永島副会長より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2/13 日事連会員サービス検討WGが開催され、日事連で進めるものと単位会で進めるものを分けて検討することとなった。また、クレジットカード機能付きの会員証(ポイント付与も可能なもの)の発行について提案した。 <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②1/19「災害時相談員のためのWEB勉強会」実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員3社の協力により無事終了した。専門家からの話は奥が深いと感じた。 ・参加した方から支部へ報告して頂き、口コミで参加者が増えていけば良いので、今後も継続実施していきたい。 ・年間スケジュールの周知が大切であると改めて感じた。 ・予算と相違があった場合の記載は、周知期間が短く、思うような集客が出来なかった。 ・良かった点としては、(公社)かながわ住まいまちづくり協会、神奈川県建築安全課(行政)も参加して頂き、当会の活動も理解されたこと。 <p>3. 議 題</p> <p>(1)「(仮称)会員サポートセンター(「サポセン」)設立に向けて</p> <p>①会員へのアンケートまとめ(2/12 回答締切 57 回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回答数が少ないため、支部長に支部会員への周知と回答協力の依頼を行うこととした。回答締切を3月5日までとした。依頼文書案を作成し、2/17 統括委員長会へ提出することとした。 ・各委員でアンケートの内容を確認し、考察をして頂くこととした。 ・建築士会のBIMホームページより本を購入。そこからLINEグループに参加出来たので、そのような事もサポートセンター事業として良いと思われる。 <p>(ご意見等)</p> <p>(渡邊委員)・実施した方が良いものばかりであるが、時間が掛かる(10年くらい)と思っている。引継ぎ等をしながら完成させていければ。日事連サービスが実施するものは外部なので、早く出来ると思っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページについては、例えば「調査鑑定事務所」の登録方法などの内容が直ぐに分かるようにして欲しい。 ・埋もれている内容を表に出して見やすくすることが大切。また、内容のメンテナンス(内容の修正等もあるため、どこが担当するのかの引継ぎをし、明確にしておくことが必要。 <p>(金子委員)・ホームページは大体見づらいなので、サイトマップから情報を探している。検索で引っ掛かるようにして欲しい。</p> <p>(江間委員)・ホームページは見づらいし、探しにくい。階層が深くなると探せない。欲しい情報は、個々それぞれ違うので、難しいと思われる。</p>			

(磯委員)・初期のインターフェイスに習って作成しているため、現在のようにするには、検索の工夫が必要。全ての方が納得する形は難しい。都度リニューアルするなど、柔軟な対応が出来れば良いと思われる。

(大塚委員)・音声入力検索できるシステムがあれば欲しい。行政のホームページを見ても自信が探している情報にたどり着けない事がある。

(数田副委員長)・ホームページが見つらいのへ欠点。検索システムの充実が出来れば良い。

②4/4 開催「広報情報委員会との合同会議」について

- ・(仮称) 会員サポートセンターホームページについて
WEB展開が基本となる。ディレクションが必要であり、大事である。

③2/17 開催「統括委員長会」への対応について

- ・アンケートの中間報告として、アンケートまとめ(回答者は削除)を資料提出する。
- ・支部長への協力依頼文書案(回答締切を3月5日)。

(2)「災害時相談員のためのWEB勉強会」(予防・復旧編その2)開催について

- ・担当：磯委員、早川委員
- ・アンケート回答の賛助会員より実施についての問合せあり
(委員会検討し、決定後にお知らせすると回答)

①開催日程について

- ・令和5年4月と7月の2回に分けて実施することとした。

②企画書(案)および案内(案)について

<参考 講義予定(アンケート結果による)> 1社20分程度を想定 140分(休憩なし)

- ・株式会社日立ビルシステム
- ・株式会社LIXIL
- ・株式会社アイジーコンサルティング
- ・三和シャッター工業株式会社
- ・富士工業株式会社
- ・株式会社アンデン東京
- ・田島ルーフィング株式会社

- ・2回に分けて実施することとしたため、1社30分程度で説明頂く
- ・担当の磯委員、早川委員で調整し、企画書等をまとめることとした。

(3)「JAAF-MST2020」WEB講習会の開催について

①開催日程(案)について

第1回：4月18日(火)、第2回：7月7日(金)、第3回：10月18日(水)
第4回：1月29日(月) いずれも 15:00~17:00

- ・開催案で実施することとした。

②企画書（案）および案内（案）について

- ・内容を確認し、企画書案を総財務委員長へ提出することとした。また、確認が取れ次第、会員へ案内を送付することとした。
- ・質問についての対応も実施する。
（質問書の提出 → 神事協とりまとめ → 日事連 → 神事協 → 質問者へ回答）

（４）開設者研修会の実施について

①「建築士事務所の開設者研修会」の実施に係る建築士事務所登録の情報（20230110 現在）について

<2022.12 現在 神奈川県内 建築士事務所登録数>

一級：4,372 事務所（内訳、個人 1,730、法人 2,642）

二級：1,398 事務所（内訳、個人 458、法人 940）

木造：7 事務所（内訳、個人 2、法人 5）

合計：5,777 事務所

○開設者と管理建築士が同一である事務所

合計：4,154 事務所（個人：2,121 事務所・法人：2,033 事務所）

○開設者が所属建築士（管理建築士ではない）である事務所

合計：220 事務所（個人：20 事務所・法人：200 事務所）

○開設者が「建築士資格なし」の事務所

合計：1,403 事務所（個人：49 事務所・法人：1,354 事務所）

②令和5年度実施に向けて

（ご意見等）

- ・テキスト代が高いから受講しない。安価にしたら受講する？わけではない。
- ・テキストの内容を見る限り、手元にあった方が良く思う。
- ・会員が理解して受講して頂くことから始める必要がある。
また、受講者の声を聞いて、反映していくことも必要。
- ・2/17 開催の統括委員長会へ検討案を提出し、ブロック支部委員会と指導委員会へ改めて打診する。
内容としては、インボイス制度は、なしとした。
開催時期と講師（指導委員会）の調整を行うこととした。
また、会員の内、開設者が「建築士資格なし」の事務所の数を調べて検討案に記載することとした。

（５）その他

- ・2月8日防衛省南関東防衛局より再周知依頼 「住宅防音工事への参入のご検討」について
→ 会員へ再度情報提供を実施することとした。

次回委員会日程について

- ・令和5年3月13日（月）10:00～12:00 WEBにて

2021-2022 年度 第 15 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 業務支援委員会 議事録			
開催日時	令和 5 年 3 月 1 3 日 (月)	会 場	WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)
出席者 (○)	担当副会長 ○永島 委員長 ○小山 副委員長 数田 委員 ○渡邊・○金子・○田中・磯・○早川・○大塚・○江間・○吉田		
<p>1. あいさつ 永島副会長より</p> <p>2. 各種報告事項</p> <p>①前回議事録</p> <p>②2/17 統括委員長会報告</p> <p>③「J A A F - M S T 2 0 2 0」WEB 講習会の状況報告 (4/18 : 5 名の申込み)</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 「(仮称) 会員サポートセンター (「サポセン」)」設立に向けて</p> <p>①会員へのアンケートまとめ (3/5 回答締切)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回答者情報が不足しているので、確認して追記することとした。 ・3/17 理事会用資料とする。ただし、回答者情報は省略することとした。 ・最終データを皆様へ送付することとした。 <p>(意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車の保険が団体割引になるのであれば魅力的である。 ・業務災害補償について、支部で毎月積み立てをして、支部対応でも良いのではと考えている。支部長を 4 年やっているが対象は 1 社であった。 <p>②4/4 開催「広報情報委員会との合同会議」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次第(案)について確認。 神事協ホームページの改定についても議題に上程することとした。 ・渡邊委員、早川委員、吉田委員は所用により欠席との回答があった。 <p>(会議に出れない方からのご意見)</p> <p>(早川委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イメージがトップに出ていた方が良い。根本的に変える必要があると思う。 ・簡単、シンプルの方が良い(見やすい)。 ・東京会のホームページは分かり易い。また、スマホへも対応している。 いくつか分かり易いホームページを参考にピックアップしておく。 <p>(渡邊委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果では、協力事務所の紹介サービスが一番欲しい内容となっている。 特に設備設計事務所の協力が不可欠。公共工事だけでなく、民間工事でも不足している状況。 → 関係団体との協議が必要。(協定締結のためにも) ・金額の問題も出てくるが、将来的に役にたつ情報が出せば良い。 <p>③「事業承継」に関する情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2/27 鎌倉支部 株式会社鈴木設計・鑑定総合事務所 鈴木 泰三 様より 			

【内容】

一般社団法人湘南 MIRAI 承継 (<https://shonan-mirai.com>) を平成 29 年 7 月に設立し、所属をしている。

一般社団法人東京都建築士事務所協会が実施した『建築士事務所』の事業承継セミナーに講師派遣等も含めて協力をしたので、お力になれるのでは。

https://www.taaf-management.or.jp/article/article_7.html

以上の内容を確認。折角の申し出なので、永島副会長より連絡して頂くこととした。

(2) 「災害時相談員のための WEB 勉強会」(予防・復旧編その 2) 開催について

①開催日程について

令和 5 年 月 日 () → 5～8 月で予定する。

②企画書(案)および案内(案)について

- ・磯委員と早川委員で調整し、実施案を作成頂くこととし、案が出来次第、委員会へメール送付することとした。

(3) 開設者研修会の実施について

- ・指導委員会より、指導委員長の齋藤様が現在入院中のため、回復を待ってから対応したいとのことから 3 委員会での検討会議が開催されていない状況を報告。
- ・正副会長会へ状況を報告することとした。

(4) 福井コンピュータアーキテクト(株) BIM 体験講習会実施についてお願い

- ・川崎から大森に事務所が移転し、研修施設がなくなってしまったので、講習会実施に際し、神事協の会議室を使用させて頂きたい。
参考：ニチハ株が実施した際には会場費(1,200 円)を頂いている。
また、支部が利用する場合も会場費を頂いている。
- ・会議室での講習実施を了承。ただし、会場費等を頂くことをお伝えすることとした。

(5) その他 なし

次回委員会日程について

令和 5 年 5 月 10 日(水) 10:00～ WEB にて